



— 令和3年度第1回 品目別先進農業技術講座 —

グラジオラス有望系統の検討

- 1 概要 生物工学研究所では、実需者ニーズに対応した花色や草姿を有するグラジオラスの品種育成に取り組んでいます。本講座において、有望系統や新品種等について紹介・検討します。
- 2 日時 令和3年7月26日(月) 15:00~16:30  
※荒天・雨天の場合、当日9時に開催可否を判断し、出席者に連絡する  
(荒天・雨天の際の予備日 令和3年7月28日(水) 同時間)
- 3 場所 茨城県農業総合センター生物工学研究所 グラジオラス圃場  
(受付 生物工学研究所 正面入り口)  
〒319-0292 茨城県笠間市安居 3165-1
- 4 日程・内容  
15:00 開会・挨拶  
15:05~ (ほ場へ移動)  
15:20~ (1) ほ場検討(有望系統の特性の検討・評価)  
近年の育種経過および有望系統について  
花姿・特性評価、穂やけ症耐性等の検討  
16:00~ (生物工学研究所正面入り口へ移動)  
16:15~ (2) 総合討議・質疑応答  
16:30 閉会
- 5 参集範囲  
生産者、球根生産団体、全農茨城県本部、JA及び県関係機関担当者等
- 6 申込方法  
締切り 令和3年7月20日(火)  
別紙様式1「申込書」に必要事項を記入の上、FAXしてください。  
送信先 FAX: 0299-45-8351  
出席者は、当日必要事項を記載した別紙様式2(健康状態申告書)をご持参願います。  
問合せ先 農業総合センター生物工学研究所 果樹・花き育種研究室(担当: 稲崎)  
TEL: 0299-45-8331

## 新型コロナウイルス感染症対策等に係る留意事項

- 1 検討会終了後に参加者の中から感染者が出た場合に、参加者に対して連絡をとり、症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関から連絡が取れる体制を確保するため、開催当日の参加受付の際には、健康状態・ご連絡先等をご記入していただいた健康状態申告書をお預かり致します。(※)

※ 取得した個人情報は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な範囲の目的にのみ利用するものとし、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律に定める場合を除いて、ご本人様の同意なしに、利用目的外の利用はしません。なお、申告内容は講座開催日から1ヶ月間、茨城県農業総合センター生物工学研究所において保管いたします。

- 2 当日は、あらかじめ体温を測定のうえ、お越しください。  
また、下記に該当する場合は参加をご遠慮ください。
  - (1) 当日体調がすぐれない場合  
(37.5℃を超える発熱、喉の痛みなどの風邪症状、倦怠感、嗅覚や味覚の異常等)
  - (2) 同居家族や身近な知人に感染者又は感染が疑われる者がいる場合
  - (3) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 3 アルコールによる手指消毒を実施します。
- 4 開催当日は各自マスクを持参・着用してください。
- 5 野外の現地検討会ですが、近距離での会話は避け、人との間隔に注意してください。
- 6 スタッフはマスク等を着用し、身体的距離を確保したうえで業務を行います。
- 7 参加募集時から現地検討会当日までの間に、新型コロナウイルス感染症拡大状況により中止となる場合もあるのでご注意ください。
- 8 現地検討会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、下記問い合わせ先へ速やかに連絡してください
- 9 熱中症が発生しやすい時期ですので、飲み物は各自持参し、適宜、水分補給等を行ってください。

(お問い合わせ先)  
農業総合センター  
生物工学研究所 果樹・花き育種研究室 (担当：稲崎)  
TEL : 0299-45-8331 / FAX : 0299-45-8351  
e-mail : h.inazaki@pref.ibaraki.lg.jp